

令和 7 年度 地域連携推進会議 次第
障害者支援施設 浅間学園

令和 7 年 9 月 17 日 (水)
13 : 30 から 15 : 30
開催場所 浅間学園

- 1, 開会
- 2, 施設長挨拶
- 3, 出席者紹介
- 4, 施設見学
- 5、会議内容

開会后、浅間学園施設長原田より挨拶と、地域連携推進委員の紹介がありました。

その後、委員の皆さんに施設を見学していただきました。

- (1) サービス管理責任者土屋から資料 1 によりご利用者の生活及び現況について説明がありました。
 - ・缶コーヒを 2 本 3 本買いたい利用者さんについて、栄養管理的な部分はどうしていますか？
 - ➡利用者さんの買いたい気持ちを大切にしています。栄養面健康面のリスクを利用者さんに説明をして対応を行っています。強制的に飲まないような事はせず、その中でどう折り合いを見つけていけるかの部分も考えながら支援を行っています。
 - ・利用者さんの中では、たくさんジュースを飲んでしまったと反省する利用者さんもいます。
 - ・おもった箱という利用者さんの声を聴く箱があります。苦情箱としてだけではなく、何でも書いて良いことを狙いとして、おもった箱で利用者さんの声を聴くような箱があります。
- (2) サービス管理責任者土屋から資料 2 により、令和 6 年度事故報告・ヒヤリハット報告がありました。
 - ・服薬事故について、誤薬や落薬がありますが、いろいろ工夫しながらやっていますか？
 - ➡看護師、支援者と双方でアイデアを出し合い改善に向けて取り組んでいます。
 - ・事故報告の中で行政に何件、報告していますか？
 - ➡骨折 1 件、誤薬 2 件を報告しています。
 - ・他害事故の件数については、他害した方 1 件、他害を受けた方 1 件、計 2 件として計上していますので件数が多くなっています。現在事故基準について見直しをしています。
 - ・一人のスタッフが何名の利用者さんを見ていますか？
 - ➡ 1.7 : 1 の割合で利用者の方を見ていますが、その時の状況その日の動きによって変動があります。
 - ・職員の人員が多いことで、逆に利用者さんに対して刺激となってしまう部分もあります。

- ・職員が多くいることにより、統一した支援を共有する事が難しくなる現状もある。
- ・薬の事故が多いと思いました。薬は、皆さんで最大限の注意をすることで防げるかと思います。改善策をいろいろ行っていると思いますので、期待しています。
- ➡現在、事故の分析を重ねていますが、人が多い時間帯に事故が目立つ状況です。
分析結果を続け再発に取り組んでいます。
- ・玄関の鍵が解放されている状況について、良いことだと思いました。

(3) 施設事務両角から、資料3により経営状況の報告がありました。

- ・職員の確保が難しい中でどう人員を確保が出来ましたか？
- ➡中途採用の方がおり、なんとか人員確保が出来ている状況です。
- ・1日の食費の単価についてお聞きしたいです。
- ➡ 入所者 1日 1,625 円 補足給付費対象
通所者 1日 1,001 円 食事提供体制加算対象（朝 253 円 昼 374 円 夕 374 円）

(4) 施設長原田から資料4により、今後の事業計画について説明がありました。

(5) 施設長原田から資料5により、令和7年度職員体制及び採用・離職状況の説明がありました。

- ・公休はどのくらいありますか？
- ➡現在、1か月8日間。10月から夜勤の時間を2時間伸ばす事で1日増に。
1か月9日になります（試験的に実施します）
- ・月間目標について効果はどうですか？
- ➡施設長が全スタッフの目標に対してコメントをしています。
職員と施設長とのコミュニケーションの一つにもなっている。
モチベーション指数を記入する欄もあり、職員の状態も把握することが出来ています。
- ・そもそも委員会についてお聞きしたいです。
- ➡入所施設って昔からこれが普通、施設独自の文化って そもそもどうなんだろう？
この今の支援ってそもそもどうなんだろう？と職員同士が様々な疑問を考察する為
の委員会です。そもそもボックスがあります。
- ・強度行動障がい福祉コンサルタントはどなたにお願いしていますか？
NPO法人たんと。の飯島氏にお願いし実施中です。

(6) 施設長原田から資料6により、BCP（事業継続計画）の策定状況の説明がありました。

- ・浅間学園の周辺に土手がある為、災害時の誘導に必要な箇所があります。
夜間の場合はライト点灯で対応をしています。
- ・指定区域には該当していません。

(7) 施設長原田から資料7により、令和6年度、7年度地域交流及び地域における公益的な取り組み

について報告がありました。

(8) その他

- ・利用者さん主体で解放的な支援で素晴らしいと感じました。
 - ・意思決定について 今のままでいいと言う方が多いですが、ジュースの選択、外出するにしても、「どこ・誰と」となど細かな部分を工夫する中で意思形成に繋がると思います。
 - ・利用者さんの高齢化もさることながら、保護者の高齢化もあり、施設のイベントに参加するにもなかなか難しい状況があります。参加や交流はしたいので、時間や場所など今後の課題であると感じる。
- ➡柔軟に対応できるようにしていこうと思う。

以上により閉会いたしました。

R7 年 9 月 1 7 日

記録 川井孝幸

令和 7 年度 地域連携推進会議 次第
浅間学園からまつ グループホーム

令和 7 年 9 月 26 日（金）
13：30 から 16：00
場所 浅間学園

- 1, 開会
- 2, 施設長挨拶
- 3, 出席者紹介
- 4, 住居見学（4 棟）
- 5, 会議内容

開会後、浅間学園 からまつ管理者原田より挨拶と、地域連携推進委員の紹介がありました。その後、委員の皆さんにグループホームの見学をしていただきました。

(1)サービス管理責任者川井から資料 1 より、ご利用者の生活及び現況について説明がありました

- ・グループホームの生活で楽しみなことは？
 - ➡バーベキューが楽しみ
- ・利用者さんに聞いたときに、すぐに楽しみなことが出てきた。すぐに言葉が出てくるのは、とてもいいことだと思う
- ・利用者さん本人と出かけると「ここ行ったことある」と話をする。いろんなところに連れて行ってもらっているのだなと思った。ボッチもやっているが、とても楽しみにしている。表情もにこやかで、試合を見に行った時も生き生きとした表情で参加していた。負けた時には本当に悔しそうな表情もしていた
 - ➡ボッチの際にも、職員の手を借りず自分たちで作戦会議をして試合に挑んでいます
- ・ふるさと訪問、お墓参りの話を利用者さんからよく聞く。職員と一対一で、行きたいところなども伝えられて、満足感も高いのだと思う。先日の区のお茶会も、今回はハンドベルの演奏会でしたが、もしよければ浅間バンドに演奏していただきたいなと思っています

- ・初めてグループホームを見ましたが、アットホームな環境だと思いました

(2)サービス管理責任者川井から資料2より、令和6年度事故報告・ヒヤリハット報告がありました

- ・薬に関しては入所の場合は看護師が服薬支援を行うが、グループホームだと難しいので服薬カレンダーを使用している。看護師、支援員など複数人で見ており、経験を積んでくると「この利用者さん、この薬もあったよね？」という気づきも出てくる。お薬カレンダーは世話人室に設置している

(3)施設事務両角から、資料3より経営状況の報告がありました

- ・資金収支計算書(2ページ目)事業費、事務費が予算を超過しているが、浅間学園としては予算内に収まっているということか？
→そうです
- ・人件費が増えた分、利用者さんへの支援は手厚くなっているのだと思う。職員を確保するのは難しくなっている。新しい職員を確保するのは利用者さんにとってプラスになっている

(4)管理者原田から資料4より、今後の事業計画について説明がありました

- ・虐待防止の会議に参加して、だんだん世話人さんの意識が変わってきていると思う。研修も大事だなと思います。浅間学園がひとつになってきているなと思っています
- ・チェックシートなどが増えていますが、皆さんの負担などはいかがですか
→二度と虐待を起こさないという点では、大事なものであるので特に負担には感じていないです
- ・利用者さんの高齢化に対して、新しい建物はこういった建物でしょうか
→一般的な民家。2階もあるが、こちらに引っ越される方は比較的若い方ですので、高齢化に対しては、大きなことはしていません。スプリンクラーは設置します
- ・引っ越しの荷物など、皆さんいっぱい荷物があると思いますが大丈夫ですか？
→そこも含めて支援なので大丈夫です

(5)管理者原田から資料5より、令和7年度職員体制及び採用・離職状況の説明がありました

- ・グループホームの世話人さんは皆さんパートさんですが、資格取得のための支援をされているんですか？
→スクーリングの日をお休みにするなど休暇の配慮を行っています
- ・働く方にとって、手厚さがあると思います。シフトに関しては、整理していける可能性はありますか？15:00~9:00で夜勤体制をとっています。年に1回はお食事会を

実施しています

→夜勤時間は再建委員会でも議題に上がっています。勤務時間の参考にさせていただきたいです

(6)管理者原田から資料 6 より、BCP（事業継続計画）の策定状況の説明がありました

・断水の際には受水槽はありますか？

→あります

・しばらくは水洗トイレを使用できるが、長期になった場合には資料のような対応をするということですか？

→そうなります

・非常食の中で、いくつか期限切れのものがあるが

→栄養士と連携して、資料のアップデートをしていきます

(7)管理者原田から資料 7 より、令和 6 年度、7 年度地域交流及び地域における公益的な取り組みについて報告がありました

・オンブズマンでグループホームに行った際に、お茶とお菓子を出してくれた方がいた。今までもお客さんが来ていたんだなと感じました

(8)その他

・初めてのことでしたが、グループホームは浅間学園から遠いなとも感じましたが、この建物に 5 名は贅沢だなとも感じました。引っ越しもあるので、追分の家も見てみたいです。何年もお世話になっているので、今後ともよろしくお願いしたいです

以上により閉会いたしました。

6、閉会 16:00